

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 第88回 全日本男子ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
13	準決勝	平成 26	12	6	11:00	親里ホッケー場	人工芝 (W)

チーム名	試合	1	-	0	チーム名
箕島クラブ	前半	1Q	0	-	0
		2Q	0	-	0
	後半	3Q	0	-	0
		4Q	1	-	0
					天理大学

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	Gk 清水 大貴			
2	✓	2	戸田 和孝			
3	✓	4	佐々木 康介			
4	✓	5	小澤 浩平			
5	✓	6	谷口 直哉			
6	✓	7	江川 佑樹			
7	✓	8	西川 尚裕			
8	✓	9	田中 健太			
9	✓	11	北村 貴之			
10	5	12	渡邊 宏樹			
11	✓	13	坂本 博紀			
12	10	15	蜂谷 俊幸			
13	✓	16	大西 春輝	39		
14		18	Gk 川村 明弘			
15		19	Gk 田中 斐			
16		20	中尾 年博			
17						
18						

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	井川 大地			
2	29	2	金井田 幸樹			
3	11	3	松本 匡史			
4	✓	4	松村 洋介			
5	✓	5	津田 明德			
6	✓	6	落合 大将			
7	14	7	三谷 力哉			
8	✓	8	膳棚 大剛			
9	26	9	小原 一浩			
10	✓	10	黒川 大地			
11	✓	11	星 卓			
12	11	12	橋本 航太			
13	✓	13	山城 嘉大			
14	11	14	小澤 翔平			
15	✓	15	石川 嵩晃			
16	11	17	山水 翼瑛			
17	✓	19	瀧澤 隆介			
18	✓	20	山田 翔太			

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間	51				
判定	×				

特記事項

監督 中尾年博

アンパイア 近藤 聡史

リザーブアンパイア 戸塚 洋介

ジャッジ 西上 英雄

ジャッジ 坂口 あすみ

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間	52				
判定	×				

監督 高原 得次

アンパイア 富山 喜正

サジェスチョンUP 安枝 和子

サジェスチョンUP 西松 孝治

T. O. 馬場 治男

チーム	時間	No.	種	スコア
箕島	52	9	PS	1-0

チーム	時間	No.	種	スコア

チーム	時間	No.	種	スコア

<準決勝>

箕島クラブ	1	$\left(\begin{array}{c} - \\ - \\ - \\ - \end{array} \right)$	0	天理大学
	1	PC	2	
	7	シュート	3	

得点	箕島→52分田中
戦評	<p>箕島のセンターパスにより試合が開始された。序盤から両チームとも激しい攻防を繰り広げる。5分、箕島・FW田中が右サイドからドリブルでサークルインするも得点できない。13分、天理・MF山水のリバースシュートは枠をとらえきれない。無得点のまま第1Qが終わる。第2Qも箕島はFW田中を中心に天理ゴールを脅かすも、天理・GK井川の好セーブにより、得点には繋がらない。その後も箕島が主導権を握りゲームを進めるが無得点のまま第2Q折り返す。</p> <p>第3Qは両チーム激しい攻防を見せる。38分、天理はFB膳棚がロングパスでFW山城に繋ぎ、決定的なチャンスを得るが、箕島・GK清水が好セーブで防ぐ。40分にも天理はPCを獲得するがシュートまで至らない。その直後、箕島がカウンター攻撃に、天理DFは堅守で対応。両チーム無得点のまま第3Qが終わる。</p> <p>第4Q、勝ちたい両チームは猛攻を仕掛ける。先にチャンスを得たのは箕島。52分、PCを獲得。MF西川のフリックシュートが天理DFの体に当たり、PSを獲得。FW田中が落ち着いて、ゴール左上に決め1-0と値千金の先制点を得る。追いかける天理は53分、PCを獲得する。FB膳棚からFW小澤へと繋ぎタッチシュートを狙うが、枠をとらえきれない。どうしても得点が欲しい天理は57分、パワープレーで反撃するが得点に繋げることができず、1-0で箕島が勝利し、26年ぶり3度目の決勝進出を決めた。</p>

テクニカルオフィサー	馬場治男	アンパイア	近藤聡史
	西上英雄		富山喜正
ジャッジ	坂口あすみ		
	尾木典隆		